お客様各位

■□＝＝□

株式会社　京浜予防医学研究所

■□　ＫＭＬメールニュース　□■　　◆◆　VOL.105　◆◆

□
＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝□■
□■

株式会社　京浜予防医学研究所　よりお知らせ致します！
2022年 9月 24日発行
□■　https://www.kml-net.co.jp/

ＫＭＬメールニュース VOL.105 をお送り致します。
お忙しい事とは存じますが御一読いただきまして、先生方の
一助としていただければ幸いでございます。

☆★　トピックス　★☆

【１】秋は意外と多くのアレルゲンが潜んでいます！

１　秋は意外と多くのアレルゲンが潜んでいます！

【秋のアレルゲンといえば・・】
秋のアレルゲンといえば雑草花粉が思い浮かびます。
キク科のヨモギ、ブタクサやクワ科のカナムグラが晩夏から秋にかけて飛散します。
また、秋によく見られる黄色いセイタカアワダチソウ（セイタカアキノキリンソウ）は、虫媒花のため空中飛散数は少量１）ですが、大量に曝露されることによりアレルギー症状を起こすことが報告されています２）。
これら雑草花粉に加え、秋に空中抗原量が多くなるのが、昆虫のガとユスリカです。
ガは、屋内外に発生します。屋内では、食品に発生するメイガ、衣類に発生するイガなど屋内環境中に発生し、私たちの身近な場所に生息しています。
ユスリカは河川や湖沼、用水路、側溝などの水域で発生し、成虫は蚊に似ていますが刺しません。

アレルゲン名	アレルゲンとなるもの 1)
ガ	体や翅を覆う鱗粉（りんぷん）、幼虫の糞
ユスリカ（成虫）	虫体の死骸（破砕された虫体が空気中に浮遊）

アルテルナリア、アスペルギルス、クラドスポリウムなどの空中真菌も注意が必要です。
発生しやすい環境は、高湿・ 20-30℃の温度・有機物の多い汚れ・長期間利用のない場所・空気の滞留する場所・ホコリの多い場所・結露した場所等があげられます3)。
近年、住居の気密性が高くなったため、カビが発生しやすい環境となっています。
空中真菌の発生時期は、室内外ともに４月から11月で、5-7 月の梅雨時期と9-10月の秋期をピークとし、冬期は少ないとされています3,4)。
そしてダニは６月から虫体が増え始め、８月頃がピークになり５）、増えた虫体から出るフンや死骸がアレルゲンとなるため、７月から秋にかけてダニアレルゲン量は増加します。

【昆虫、雑草花粉の陽性率はどのくらい？】
http://www.keihin.gr.jp/image/kml-pdf/allergy2022-09.png

【ヨモギ、ブタクサ花粉症の方は口腔症状が出ることがあります】
ヨモギではセロリやニンジンなどのセリ科、ブタクサでは主に
メロン、スイカなどのウリ科でPFAS（花粉・食物アレルギー症候
群）の報告があります９）。花粉症の原因によりPFASを発症する
食物は異なりますので原因花粉を同定することが重要です。

以上の通り、秋にアレルギー症状がある方は様々なアレルゲンが
疑われます。
特異的 IgE 検査により、感作抗原を特定することは患者指導に
役立ち、 QOL 向上につながります。
CAP16 鼻炎・喘息セットは通年における重要な吸入系アレルゲンを
組み合わせていますので是非ご活用ください。

CAP16　鼻炎・喘息　　（項目コード2440　）

季節性抗原（花粉飛散時期）		通年性抗原
スギ	（2-4 月）	ハウスダスト１
ヒノキ	（3-5 月）	ヤケヒョウヒダニ
ハンノキ	（1-5 月）	ネコ皮屑
カモガヤ	（5-8 月）	イヌ皮屑
ブタクサ	(8-10月)	カンジダ
ヨモギ	(8-10月)	アスペルギルス
ガ	（初夏・秋）	アルテルナリア
ユスリカ	（初夏・秋）	ゴキブリ

参考文献

１）アレルギーの臨床　9(2),139-145,1989
２）花粉アレルギーと抗原植物―セイタカアワダチソウの謎を追う
（黎明書房）1975年初版.
３）高鳥浩介．生活環境中の真菌とその生態：アレルギー　2005 ；54； 531.
４）高鳥美奈子ほか．最近10年間の相模原地区における
空中飛散真菌：アレルギー　1994 ；43；1.
５）Ｊ Allergy Clin Immunol 2003 ； 112 : 362-8
６）アレルギー・免疫13（４）,548-554,2006
７）日耳鼻 105 : 1181-1188,2002
８）日本小児アレルギー学会誌　20(1),109-118,2006
９）アレルギー・免疫　17（６）,1031-1036,2010

■□＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

＼／　最後までお読みいただきまして有り難う御座いました。

編集／発行　https://www.kml-net.co.jp/
株式会社　京浜予防医学研究所
〒216-0042　神奈川県川崎市宮前区南野川　3-22-1

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝□■